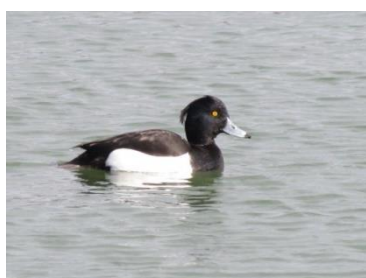


2019年2月 野鳥と自然観察会 報告

日 時	2019年2月2日 10時10分から13時		記録者 北浦きし子	
探鳥地	JR 新三田駅前～有馬富士公園			
参加人数	在校生 16名	堀池顧問、豊辺顧問 平林相談役	総計 19名	天候 晴れ
観察コース	新三田駅－武庫川左岸－福島橋－有馬富士公園－福島大池－有馬富士見晴台			
観察概要	<p>節分の前日、寒さを覚悟して参加しましたが、みなさんの日ごろの行いのお陰で快晴。野、山、川、池の探鳥を開始。武庫川の住人ヌートリアが私たちを先導するように上流へ。カルガモのすぐそばを通るもお互い慌てず。顔見知りカモ。外来種ながらも共存しています。福島大池では潜水する鳥、嘴だけつける鳥を観る。鳥合わせ前の有馬富士見晴台ではアオジが登場。ミヤマホオジロとルリビタキは休憩中か後ろ髪を引かれての解散となる。</p> <p>【観察できた鳥】アオサギ、アオジ、アカゲラ、イソシギ、エナガ、オオバン、カイツブリ、カルガモ、カワウ、キセキレイ、キンクロハジロ、コガモ、コゲラ、ジョウビタキ、シロハラ、スズメ、セグロセキレイ、ツグミ、トビ、ノスリ、ハクセキレイ、ハシビロガモ、ハシブトガラス、ヒドリガモ、ヒバリ、ヒヨドリ、ホオジロ、ホシハジロ、ミヤマホオジロ、ヤマガラ、ケリ、カワラバト 32種</p> <p>【声を聞いた鳥】ウグイス、カケス、コジュケイ 3種</p>			
感想 (その他)	<p>武庫川左岸に行くまでに冬芽の三大美芽の一つ、ザイフリボク（バラ科）がありました。帰ってから調べると残り2種はネジキ（ツツジ科）とコクサギ（ミカン科）。三大美芽と呼ばれるこれといった根拠はなく、3種とも冬芽は赤色系。冬にこの芽が目立つからそう呼ばれるようになったと思われます。</p>			
次回以降の 予 定	<p>2019年2月27日（水）ひよどりごえ森林公園（下見会）</p> <p>2019年3月2日（土）ひよどりごえ森林公園</p> <p>詳細は後日、お知らせします。</p>			



キンクロは潜水派



「こっちこっち」と先導。ほく、イノシシじゃないからね。